

組織名	南小泉水とみどりの会
-----	------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	16 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	16 ha	3.8 km	3.3 km	3.7 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	41 名	活動開始年度	平成 21 年度	活動	14 年目	
農業者以外の構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉長寿会					
地域の概略	本地区は、笠間市の中央部に位置し団体営圃場整備事業（昭和50年代前半）によって整備された水田地帯です。水源は、地区上流の野田沢池、末端の調整池からは、用水機場を用いて排水を反復利用しております。この事業に取り組む以前から、農業者を中心としながら自治会が一体となり農業用施設を維持管理してきました。					

**◆令和4年度 上半期の活動報告◆**



【時期】4月  
【内容】用水機場(ポンプ)給水槽の泥上



【時期】4月  
【内容】送水管の点検作業



【時期】4月  
【内容】生物の生息状況の把握(生き物調査)。調整池で実施。



【時期】9月下旬  
【内容】彼岸花周辺の除草作業

**◆令和4年度 下半期のスケジュール◆**

11月	笠間市報告会
〃	害虫防除
〃	大排水路の泥上げ
1月	香取神社北側、農道下の土管の修理
3月	総会

**◆活動において工夫していること◆**  
 農業者以外にも、地域に重機を扱える有資格者がいるため、直営工事を一緒に行っている。

**◆今後の展望◆**  
 施設の老朽化が進んでいるが、補修工事や更新などを直営工事により実施することでコストダウンを図り、長寿命化に取り組んでいる。  
 今年度は、香取神社北側農道下の土管の修理を計画している。  
 継続して生産性向上や多面的な事業を展開していきたい。